

令和3年 毎月勤労統計調査地方調査年報の概要 (千葉県 の賃金、労働時間及び雇用の動き)

統計課 商業労働班
電話 043-223-2228

1 概況

(1) 規模5人以上の事業所

ア 賃金

調査産業計の1人平均月間現金給与総額(以下「現金給与総額」という。)は前年比2.3%減の292,913円であった。

また、現金給与総額の内訳をみると、きまって支給する給与は、前年比1.4%減の248,958円であり、特別に支払われた給与は43,955円で、前年に比べ3,468円減となった。(表1)

イ 労働時間

調査産業計の1人平均月間総実労働時間(以下「総実労働時間」という。)は、前年比1.9%減の128.5時間であった。

また、総実労働時間の内訳をみると、所定内労働時間は前年比1.8%減の120.1時間であり、所定外労働時間は前年比3.2%減の8.4時間であった。(表5)

ウ 出勤日数

調査産業計の1人平均月間出勤日数(以下「出勤日数」という。)は、前年比0.2日減の17.1日であった。(表5)

エ 雇用

調査産業計の月平均常用労働者(以下「常用労働者」という。)数は、前年比0.1%増の1,720,470人となった。(表7)

(2) 規模30人以上の事業所

ア 賃金

調査産業計の現金給与総額は前年比1.0%減の323,575円であった。

また、現金給与総額の内訳をみると、きまって支給する給与は、前年比0.6%減の269,616円であり、特別に支払われた給与は53,959円で、前年に比べ1,298円減となった。(表2)

イ 労働時間

調査産業計の総実労働時間は、前年比1.3%減の132.0時間となった。

また、総実労働時間の内訳をみると、所定内労働時間は前年比1.2%減の122.8時間であり、所定外労働時間は前年比2.1%減の9.2時間となった。(表6)

ウ 出勤日数

調査産業計の出勤日数は、前年比0.2日減の17.4日であった。(表6)

エ 雇用

調査産業計の常用労働者数は、前年比1.2%減の996,956人となった。(表8)

2 賃金の動き

(1) 規模5人以上の事業所

令和3年における調査産業計の現金給与総額は前年比2.3%減の292,913円であった。

産業別に対前年比をみると、最も増加したのはサービス業(他に分類されないもの)の11.2%で、続いて建設業の9.2%であった。

一方、最も減少したのは教育、学習支援業の-19.6%で、続いて情報通信業の-16.7%であった。(表1)

また、調査産業計の実質賃金指数をみると、現金給与総額は前年に比べ2.2%減、きまって支給する給与は1.2%減となった。(表3)

表1 産業別賃金の状況（規模5人以上の事業所）

| 区 分 | 現金給与総額 | | きまって支給する給与 | | 特別に支払われた給与 | |
|-------------------|---------|-------|------------|-------|------------|---------|
| | 金 額 | 前年比 | 金 額 | 前年比 | 金 額 | 前年差 |
| | 円 | % | 円 | % | 円 | 円 |
| 調査産業計 | 292,913 | -2.3 | 248,958 | -1.4 | 43,955 | -3,468 |
| 建設業 | 438,736 | 9.2 | 368,772 | 8.7 | 69,964 | 7,184 |
| 製造業 | 396,997 | 1.7 | 319,559 | 1.3 | 77,438 | 3,416 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 536,171 | -1.5 | 449,200 | -5.6 | 86,971 | 19,735 |
| 情報通信業 | 335,396 | -16.7 | 282,960 | -9.8 | 52,436 | -35,199 |
| 運輸業，郵便業 | 355,993 | -8.3 | 313,701 | -4.2 | 42,292 | -18,927 |
| 卸売業，小売業 | 232,461 | -1.2 | 201,283 | 0.0 | 31,178 | -2,965 |
| 金融業，保険業 | 375,897 | -1.4 | 305,438 | 0.7 | 70,459 | -8,910 |
| 不動産業，物品賃貸業 | 337,676 | -1.3 | 272,117 | -4.7 | 65,559 | 7,768 |
| 学術研究，専門・技術サービス業 | 392,893 | 1.4 | 326,681 | 3.8 | 66,212 | -6,136 |
| 宿泊業，飲食サービス業 | 130,240 | -2.7 | 123,446 | -3.1 | 6,794 | 637 |
| 生活関連サービス業，娯楽業 | 195,787 | -5.3 | 187,778 | 1.9 | 8,009 | -14,391 |
| 教育，学習支援業 | 299,243 | -19.6 | 238,807 | -18.7 | 60,436 | -17,202 |
| 医療，福祉 | 298,392 | -2.9 | 257,040 | -2.0 | 41,352 | -3,561 |
| 複合サービス事業 | 348,705 | -6.0 | 276,444 | -6.4 | 72,261 | -4,206 |
| サービス業（他に分類されないもの） | 271,445 | 11.2 | 231,990 | 8.3 | 39,455 | 9,271 |

(2) 規模30人以上の事業所

令和3年における調査産業計の現金給与総額は前年比1.0%減の323,575円であった。

産業別に対前年比をみると、最も増加したのはサービス業（他に分類されないもの）の7.9%で、続いて建設業の7.2%であった。

一方、最も減少したのは情報通信業の-10.0%で、続いて宿泊業，飲食サービス業の-9.3%であった。

（表2）

また、調査産業計の実質賃金指数をみると、現金給与総額は前年に比べ0.8%減、きまって支給する給与は0.4%減となった。（表3）

表2 産業別賃金の状況（規模30人以上の事業所）

| 区 分 | 現金給与総額 | | きまって支給する給与 | | 特別に支払われた給与 | |
|-------------------|---------|-------|------------|-------|------------|---------|
| | 金 額 | 前年比 | 金 額 | 前年比 | 金 額 | 前年差 |
| | 円 | % | 円 | % | 円 | 円 |
| 調査産業計 | 323,575 | -1.0 | 269,616 | -0.6 | 53,959 | -1,298 |
| 建設業 | 473,886 | 7.2 | 376,679 | 6.3 | 97,207 | 10,528 |
| 製造業 | 418,434 | 0.6 | 330,278 | -0.3 | 88,156 | 3,171 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 556,331 | -1.4 | 475,105 | -5.5 | 81,226 | 20,122 |
| 情報通信業 | 357,122 | -10.0 | 297,852 | -5.2 | 59,270 | -22,955 |
| 運輸業，郵便業 | 358,436 | -8.5 | 311,005 | -3.9 | 47,431 | -20,854 |
| 卸売業，小売業 | 232,526 | 4.2 | 198,034 | 1.5 | 34,492 | 6,107 |
| 金融業，保険業 | 371,655 | 2.7 | 295,884 | 1.8 | 75,771 | 2,088 |
| 不動産業，物品賃貸業 | 293,266 | -7.9 | 238,852 | -8.7 | 54,414 | -3,028 |
| 学術研究，専門・技術サービス業 | 399,044 | 2.4 | 323,413 | 4.7 | 75,631 | -4,705 |
| 宿泊業，飲食サービス業 | 147,682 | -9.3 | 137,604 | -10.1 | 10,078 | 307 |
| 生活関連サービス業，娯楽業 | 193,562 | 0.6 | 182,932 | 5.2 | 10,630 | -7,706 |
| 教育，学習支援業 | 416,904 | -2.5 | 321,346 | -2.4 | 95,558 | -2,556 |
| 医療，福祉 | 339,584 | -1.6 | 288,878 | -1.1 | 50,706 | -3,005 |
| 複合サービス事業 | 325,327 | -1.2 | 269,141 | -0.6 | 56,186 | -1,155 |
| サービス業（他に分類されないもの） | 273,323 | 7.9 | 232,693 | 5.5 | 40,630 | 8,256 |

表3 調査産業計における賃金の推移

| 区 分 | | 現金給与総額 | | | | | きまって支給する給与 | | | | |
|---------|----------|--------------|-------|----------|-------|----------|--------------|-------|----------|-------|----------|
| | | 金額 | 名 目 | | 実 質 | | 金額 | 名 目 | | 実 質 | |
| | | | 指数 | 前年比 | 指数 | 前年比 | | 指数 | 前年比 | 指数 | 前年比 |
| 規模5人以上 | 31年・令和元年 | 円 300,925 | 103.9 | % 2.3 | 101.5 | % 1.8 | 円 252,473 | 102.7 | % 1.8 | 100.3 | % 1.3 |
| | 2年 | 299,770 | 103.5 | -0.4 | 100.8 | -0.7 | 252,347 | 102.6 | -0.1 | 99.9 | -0.4 |
| | 3年 | 292,913 | 101.1 | -2.3 | 98.6 | -2.2 | 248,958 | 101.2 | -1.4 | 98.7 | -1.2 |
| 規模30人以上 | 31年・令和元年 | 335,752 | 106.0 | 2.6 | 103.5 | 2.1 | 275,330 | 104.6 | 2.3 | 102.1 | 1.8 |
| | 2年 | 326,602 | 103.2 | -2.6 | 100.5 | -2.9 | 271,345 | 103.0 | -1.5 | 100.3 | -1.8 |
| | 3年 | 323,575 | 102.2 | -1.0 | 99.7 | -0.8 | 269,616 | 102.4 | -0.6 | 99.9 | -0.4 |

(3) 事業所規模別賃金

調査産業計で現金給与総額を事業所規模別にみると、5～29人規模が250,578円、30～99人規模が275,750円、100人以上規模が366,839円となった。

また、きまって支給する給与は、5～29人規模が220,436円、30～99人規模が231,064円、100人以上規模が304,491円となった。(表4)

表4 事業所規模別賃金の推移

| 区 分 | 現金給与総額 | | | きまって支給する給与 | | |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 5～29人 | 30～99人 | 100人以上 | 5～29人 | 30～99人 | 100人以上 |
| 31年・令和元年 | 円 251,556 | 円 280,909 | 円 387,509 | 円 220,071 | 円 235,687 | 円 312,742 |
| 2年 | 261,620 | 279,312 | 369,955 | 225,335 | 236,041 | 303,710 |
| 3年 | 250,578 | 275,750 | 366,839 | 220,436 | 231,064 | 304,491 |

3 労働時間

(1) 規模5人以上の事業所

令和3年における調査産業計の総実労働時間は、前年比-1.9%の128.5時間となった。

産業別に対前年比をみると、最も減少したのは教育、学習支援業の-12.7%で、続いて宿泊業、飲食サービス業の-8.0%であった。

一方、最も増加したのは、生活関連サービス業、娯楽業の7.7%で、続いてサービス業（他に分類されないもの）の6.9%であった。

また、総実労働時間の内訳をみると、所定内労働時間は前年に比べ1.8%減の120.1時間に、所定外労働時間は3.2%減の8.4時間となった。(表5)

(2) 規模30人以上の事業所

令和3年における調査産業計の総実労働時間は、前年比1.3%減の132.0時間となった。

産業別に対前年比をみると、最も減少したのは宿泊業、飲食サービス業の-10.1%で、続いて運輸業、郵便業の-7.2%であった。

一方、増加したのは教育、学習支援業の11.1%で、続いて生活関連サービス業、娯楽業の7.4%であった。

また、総実労働時間の内訳をみると、所定内労働時間は前年に比べ1.2%減の122.8時間に、所定外労働時間は2.1%減の9.2時間となった。(表6)

表5 産業別労働時間の状況（規模5人以上の事業所）

| 区 分 | 総実労働時間 | | 所定内労働時間 | | 所定外労働時間 | | 出勤日数 | |
|-------------------|--------|-------|---------|-------|---------|-------|------|------|
| | 時間数 | 前年比 | 時間数 | 前年比 | 時間数 | 前年比 | 日数 | 前年差 |
| | 時間 | % | 時間 | % | 時間 | % | 日 | 日 |
| 調査産業計 | 128.5 | -1.9 | 120.1 | -1.8 | 8.4 | -3.2 | 17.1 | -0.2 |
| 建設業 | 168.3 | 1.8 | 154.9 | 2.1 | 13.4 | -1.1 | 20.5 | 0.3 |
| 製造業 | 151.7 | -0.3 | 139.0 | -0.1 | 12.7 | -2.8 | 18.5 | -0.1 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 146.3 | -0.6 | 135.6 | 0.3 | 10.7 | -10.8 | 18.3 | 0.0 |
| 情報通信業 | 140.0 | 0.6 | 128.3 | -0.6 | 11.7 | 14.9 | 18.8 | 0.3 |
| 運輸業，郵便業 | 156.3 | -4.3 | 137.4 | -2.2 | 18.9 | -17.0 | 18.3 | -0.7 |
| 卸売業，小売業 | 119.8 | -1.5 | 113.4 | -1.4 | 6.4 | -4.9 | 16.9 | -0.2 |
| 金融業，保険業 | 131.6 | -0.7 | 124.6 | -0.7 | 7.0 | -1.4 | 17.7 | -0.2 |
| 不動産業，物品賃貸業 | 144.0 | -6.0 | 135.9 | -5.0 | 8.1 | -19.7 | 18.4 | -0.7 |
| 学術研究，専門・技術サービス業 | 145.9 | 2.4 | 133.2 | 0.6 | 12.7 | 26.3 | 18.1 | 0.5 |
| 宿泊業，飲食サービス業 | 83.0 | -8.0 | 79.5 | -6.3 | 3.5 | -34.5 | 13.1 | -0.7 |
| 生活関連サービス業，娯楽業 | 119.2 | 7.7 | 113.1 | 5.6 | 6.1 | 64.9 | 17.0 | 1.3 |
| 教育，学習支援業 | 101.8 | -12.7 | 94.8 | -13.7 | 7.0 | 4.4 | 14.5 | -1.3 |
| 医療，福祉 | 126.3 | -3.6 | 122.6 | -3.4 | 3.7 | -13.6 | 17.0 | -0.4 |
| 複合サービス事業 | 139.4 | -2.6 | 132.9 | -2.2 | 6.5 | -13.0 | 18.3 | -0.5 |
| サービス業（他に分類されないもの） | 135.1 | 6.9 | 124.6 | 4.7 | 10.5 | 41.9 | 17.9 | 0.4 |

表6 産業別労働時間の状況（規模30人以上の事業所）

| 区 分 | 総実労働時間 | | 所定内労働時間 | | 所定外労働時間 | | 出勤日数 | |
|-------------------|--------|-------|---------|------|---------|-------|------|------|
| | 時間数 | 前年比 | 時間数 | 前年比 | 時間数 | 前年比 | 日数 | 前年差 |
| | 時間 | % | 時間 | % | 時間 | % | 日 | 日 |
| 調査産業計 | 132.0 | -1.3 | 122.8 | -1.2 | 9.2 | -2.1 | 17.4 | -0.2 |
| 建設業 | 170.5 | -2.1 | 151.7 | -0.4 | 18.8 | -14.4 | 20.1 | -0.2 |
| 製造業 | 152.4 | -1.6 | 138.4 | -1.0 | 14.0 | -5.7 | 18.3 | -0.3 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 147.6 | -1.3 | 135.5 | -0.4 | 12.1 | -11.5 | 18.2 | -0.1 |
| 情報通信業 | 144.4 | 4.8 | 131.2 | 3.6 | 13.2 | 18.1 | 19.1 | 0.3 |
| 運輸業，郵便業 | 143.5 | -7.2 | 128.2 | -5.0 | 15.3 | -22.2 | 17.6 | -0.8 |
| 卸売業，小売業 | 116.7 | -0.6 | 110.5 | -1.5 | 6.2 | 15.3 | 17.2 | -0.2 |
| 金融業，保険業 | 129.5 | -0.6 | 120.8 | -2.3 | 8.7 | 29.3 | 17.4 | -0.5 |
| 不動産業，物品賃貸業 | 134.0 | -5.0 | 123.9 | -6.1 | 10.1 | 12.3 | 17.6 | -0.9 |
| 学術研究，専門・技術サービス業 | 139.9 | -1.4 | 129.7 | -1.5 | 10.2 | -1.0 | 17.6 | 0.1 |
| 宿泊業，飲食サービス業 | 89.0 | -10.1 | 83.4 | -8.6 | 5.6 | -29.6 | 13.4 | -1.0 |
| 生活関連サービス業，娯楽業 | 109.6 | 7.4 | 105.3 | 6.8 | 4.3 | 21.6 | 16.4 | 1.1 |
| 教育，学習支援業 | 122.9 | 11.1 | 113.5 | 5.8 | 9.4 | 169.8 | 15.7 | 0.5 |
| 医療，福祉 | 134.5 | -3.1 | 130.4 | -2.5 | 4.1 | -20.3 | 17.7 | -0.3 |
| 複合サービス事業 | 145.7 | 1.9 | 136.5 | 3.2 | 9.2 | -13.2 | 19.2 | 0.2 |
| サービス業（他に分類されないもの） | 133.5 | 4.0 | 123.4 | 2.4 | 10.1 | 29.7 | 18.0 | 0.3 |

4 出勤日数

(1) 規模5人以上の事業所

令和3年における調査産業計の出勤日数は、前年差0.2日減の17.1日であった。産業別にみると建設業が20.5日と最も多く、続いて情報通信業が18.8日であった。また、対前年差でみると、最も減少したのは教育、学習支援業の-1.3日であった。一方、最も増加したのは生活関連サービス業、娯楽業の1.3日であった。(表5)

(2) 規模30人以上の事業所

令和3年における調査産業計の出勤日数は、前年差0.2日減の17.4日であった。産業別にみると建設業が20.1日と最も多く、続いて複合サービス事業の19.2日であった。また、対前年差でみると、最も減少したのは宿泊業、飲食サービス業の-1.0日であった。一方、最も増加したのは生活関連サービス業、娯楽業の1.1日であった。(表6)

5 雇用の動き

(1) 規模5人以上の事業所

ア 常用労働者

令和3年における調査産業計の常用労働者数は、前年比0.1%増の1,720,470人であった。産業別に対前年比をみると、最も減少したのは複合サービス業の-6.6%で、続いて情報通信業が-6.1%であった。一方、最も増加したのは教育、学習支援業の8.8%であった。(表7)

イ 常用労働者の構成

常用労働者の産業別構成をみると、卸売業、小売業が19.6%(337,129人)と最も高く、続いて医療、福祉が16.9%(290,731人)であった。(図1)

ウ パートタイム労働者

上記アの常用労働者数のうちパートタイム労働者数は、661,584人であり、常用労働者に占めるパートタイム労働者の比率は、調査産業計で38.5%であった。

なお、常用労働者に占めるパートタイム労働者の比率について、産業別にみると、宿泊業、飲食サービス業が74.7%と最も高く、続いて卸売業、小売業の57.3%であった。(表7)

さらに、産業別常用労働者数及びパートタイム労働者比率の推移を表にすると次のようになる。(表9)

(2) 規模30人以上の事業所

ア 常用労働者

令和3年における調査産業計の常用労働者数は、前年比1.2%減の996,956人であった。産業別に対前年比をみると、最も減少したのは複合サービス業の-14.2%で、続いて生活関連サービス業、娯楽業の-7.6%であった。一方、最も増加したのは、不動産業、物品賃貸業の10.8%であった。(表8)

イ 常用労働者の構成

常用労働者の産業別構成をみると、医療、福祉が19.1%(190,433人)と最も高く、続いて、製造業が14.9%(148,050人)であった。(図2)

ウ パートタイム労働者

上記アの常用労働者数のうちパートタイム労働者数は、346,148人であり、常用労働者に占めるパートタイム労働者の比率は、調査産業計で34.7%であった。

なお、常用労働者に占めるパートタイム労働者の比率について、産業別にみると、宿泊業、飲食サービス業が74.1%と最も高く、続いて卸売業、小売業の64.5%であった。(表8)

さらに、産業別常用労働者数及びパートタイム労働者比率の推移を表にすると次のようになる。(表9)

図1 常用労働者の構成（規模5人以上の事業所）

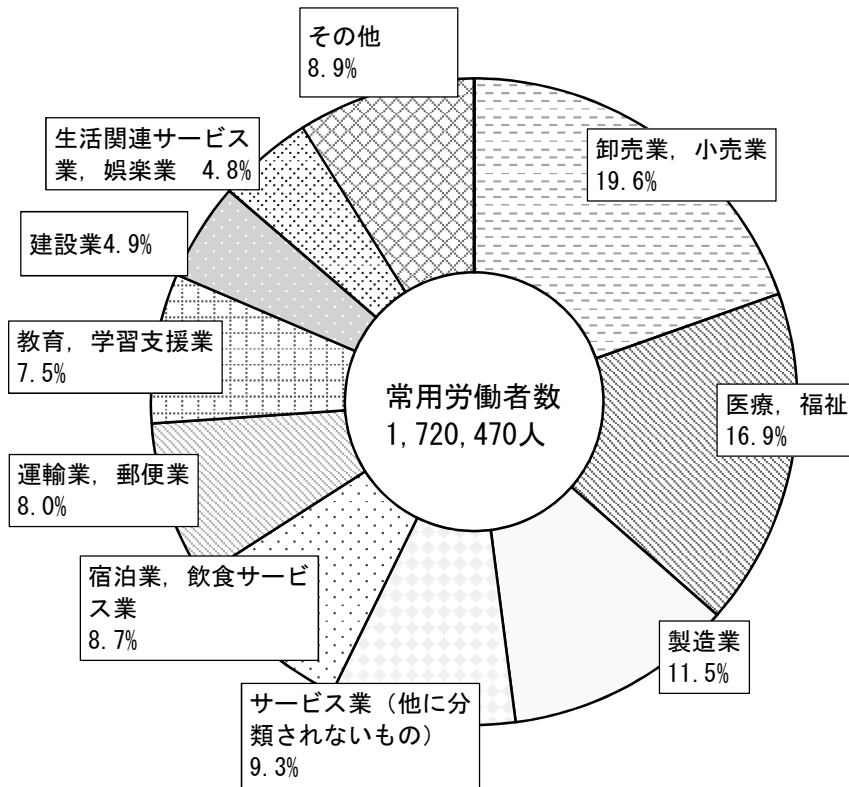


図2 常用労働者の構成（規模30人以上の事業所）

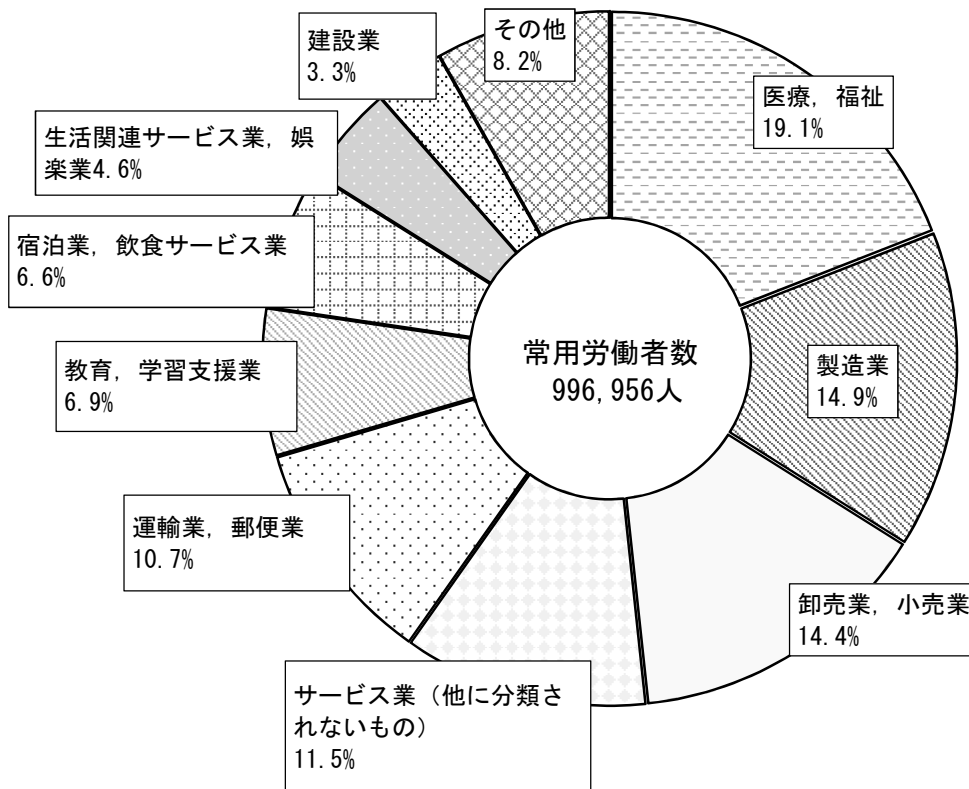


表7 産業別常用労働者数（規模5人以上の事業所）

| 区 分 | 常 用 労 働 者 数 | | | |
|-------------------|-------------|------|-------------|------|
| | | | うちパートタイム労働者 | |
| | 人 数 | 前年比 | 人 数 | 比 率 |
| | 人 | % | 人 | % |
| 調査産業計 | 1,720,470 | 0.1 | 661,584 | 38.5 |
| 建設業 | 84,468 | -1.2 | 5,058 | 6.0 |
| 製造業 | 197,073 | -1.7 | 31,227 | 15.8 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 8,078 | -2.4 | 516 | 6.4 |
| 情報通信業 | 18,758 | -6.1 | 5,865 | 31.3 |
| 運輸業, 郵便業 | 137,182 | -1.1 | 25,170 | 18.4 |
| 卸売業, 小売業 | 337,129 | 0.9 | 193,180 | 57.3 |
| 金融業, 保険業 | 41,107 | -3.6 | 8,087 | 19.6 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 33,888 | 5.9 | 10,189 | 30.1 |
| 学術研究, 専門・技術サービス業 | 34,737 | -1.1 | 7,688 | 22.1 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 149,181 | 0.7 | 111,405 | 74.7 |
| 生活関連サービス業, 娯楽業 | 82,519 | -2.9 | 41,460 | 50.3 |
| 教育, 学習支援業 | 129,322 | 8.8 | 62,986 | 48.7 |
| 医療, 福祉 | 290,731 | -0.4 | 105,557 | 36.3 |
| 複合サービス事業 | 16,548 | -6.6 | 4,110 | 24.8 |
| サービス業（他に分類されないもの） | 159,567 | -1.1 | 49,083 | 30.8 |

表8 産業別常用労働者数（規模30人以上の事業所）

| 区 分 | 常 用 労 働 者 数 | | | |
|-------------------|-------------|-------|-------------|------|
| | | | うちパートタイム労働者 | |
| | 人 数 | 前年比 | 人 数 | 比 率 |
| | 人 | % | 人 | % |
| 調査産業計 | 996,956 | -1.2 | 346,148 | 34.7 |
| 建設業 | 32,573 | -0.2 | 2,848 | 8.7 |
| 製造業 | 148,050 | -3.3 | 20,753 | 14.0 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 6,592 | -3.0 | 324 | 4.9 |
| 情報通信業 | 14,895 | -5.4 | 4,220 | 28.3 |
| 運輸業, 郵便業 | 106,328 | -1.7 | 23,263 | 21.9 |
| 卸売業, 小売業 | 143,407 | 1.4 | 92,494 | 64.5 |
| 金融業, 保険業 | 20,488 | -6.7 | 4,956 | 24.1 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 10,994 | 10.8 | 4,366 | 39.7 |
| 学術研究, 専門・技術サービス業 | 19,912 | -4.0 | 5,737 | 28.8 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 65,824 | 5.0 | 48,768 | 74.1 |
| 生活関連サービス業, 娯楽業 | 45,659 | -7.6 | 24,282 | 53.2 |
| 教育, 学習支援業 | 68,372 | -1.3 | 21,809 | 31.9 |
| 医療, 福祉 | 190,433 | -0.8 | 56,201 | 29.5 |
| 複合サービス事業 | 8,937 | -14.2 | 2,351 | 26.2 |
| サービス業（他に分類されないもの） | 114,315 | -0.7 | 33,773 | 29.6 |

表9 産業別常用労働者数及びパートタイム労働者比率の推移

| 区 分 | | 常 用 労 働 者 数 | | | うちパートタイム 労働者比率 |
|----------|----------------|----------------|-------|-----------|-------------------|
| | | 常用労働者数 | 指 数 | 前年比 | |
| 規模 5人以上 | 平成31年・ 令和元年 | 人 1,721,352 | 100.5 | % -0.9 | % 37.9 |
| | 令和2年 | 1,719,799 | 100.4 | -0.1 | 36.8 |
| | 令和3年 | 1,720,470 | 100.5 | 0.1 | 38.5 |
| 規模 30人以上 | 平成31年・ 令和元年 | 1,009,349 | 98.8 | -2.8 | 34.3 |
| | 令和2年 | 1,009,526 | 98.8 | 0.0 | 33.7 |
| | 令和3年 | 996,956 | 97.6 | -1.2 | 34.7 |